

新しい地域づくりビジョンの策定について

1 目的

中長期の社会経済を展望しつつ、2030年の愛知のあるべき将来像と、その実現に向けて2020年までに取り組むべき重点的な戦略を明らかにするとともに、県内各地域の取組方向を示す。

2 目標年度

リニア中央新幹線（東京 - 名古屋間）の開通後の2030年頃を展望し、2020年を目標

3 ビジョンの構成

◆中長期の社会経済展望と地域づくりの目標

人口や産業経済の見通し等を踏まえつつ、2030年の社会経済を展望し、愛知のあるべき将来像を示す。

◆重要政策課題と取組方向

あるべき将来像を実現するために、県民生活、産業経済、県土基盤の各分野にわたって、特に重要となる10程度の政策課題を設定し、2020年までに取り組むべき政策の方向性を示す。

◆地域別の取組方向

尾張・西三河・東三河の3地域に分け、それぞれの地域の課題と将来像、取組方向を示す。

※あるべき将来像を実現する上でのいくつかの数値目標を設定

4 検討体制

(1) 有識者懇談会〔7月、12月頃開催〕

- ・学識者6名で構成
- ・懇談会の下に、「県民生活」、「産業経済」、「県土基盤」の3つの分科会を設置

(2) 市町村との意見交換

○地域政策懇談会〔5～7月に8地区で開催〕

市町村長、商工会議所・商工会代表と知事との意見交換

○市町村との意見交換会〔10月頃〕

市町村企画担当部課長との意見交換

(3) 国、関係団体等との意見交換〔8～10月頃〕

国出先機関、経済・労働団体、地域づくり団体等との意見交換

(4) 県民の意向把握

○県政世論調査〔7月に調査実施〕

○地域づくりシンポジウム〔11月頃に尾張・三河で開催〕

5. スケジュール

秋に骨子とりまとめ、平成26年3月策定

新しい地域づくりビジョンの検討スケジュール

	中長期の社会経済展望と 地域づくりの目標 (社会経済の展望と愛知の将来像)	重要政策課題と取組方向		地域別の取組方向		
		重要政策課題の設定	各分野の政策の方向性			
25年4月						
5月						
6月				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;"> 地域政策懇談会 知事と市町村長、商工団体代表等との意見交換 </div>		
7月		第1回 有識者懇談会			県政世論調査	
8月	後藤委員 内田委員 黒田委員	第1回県民生活分科会 第1回産業経済分科会 第1回県土基盤分科会		国・関係団体 との意見交換		
9月						
10月		ビジョン骨子とりまとめ		市町村との意見交換 市町村企画担当部課長との意見交換		
11月		第2回県民生活分科会 第2回産業経済分科会 第2回県土基盤分科会		戸田委員の助言 昇委員の助言	シンポジウム	
12月		第2回 有識者懇談会				
26年1月		ビジョン素案公表				
2月					パブリック コメント	
3月		ビジョン策定				